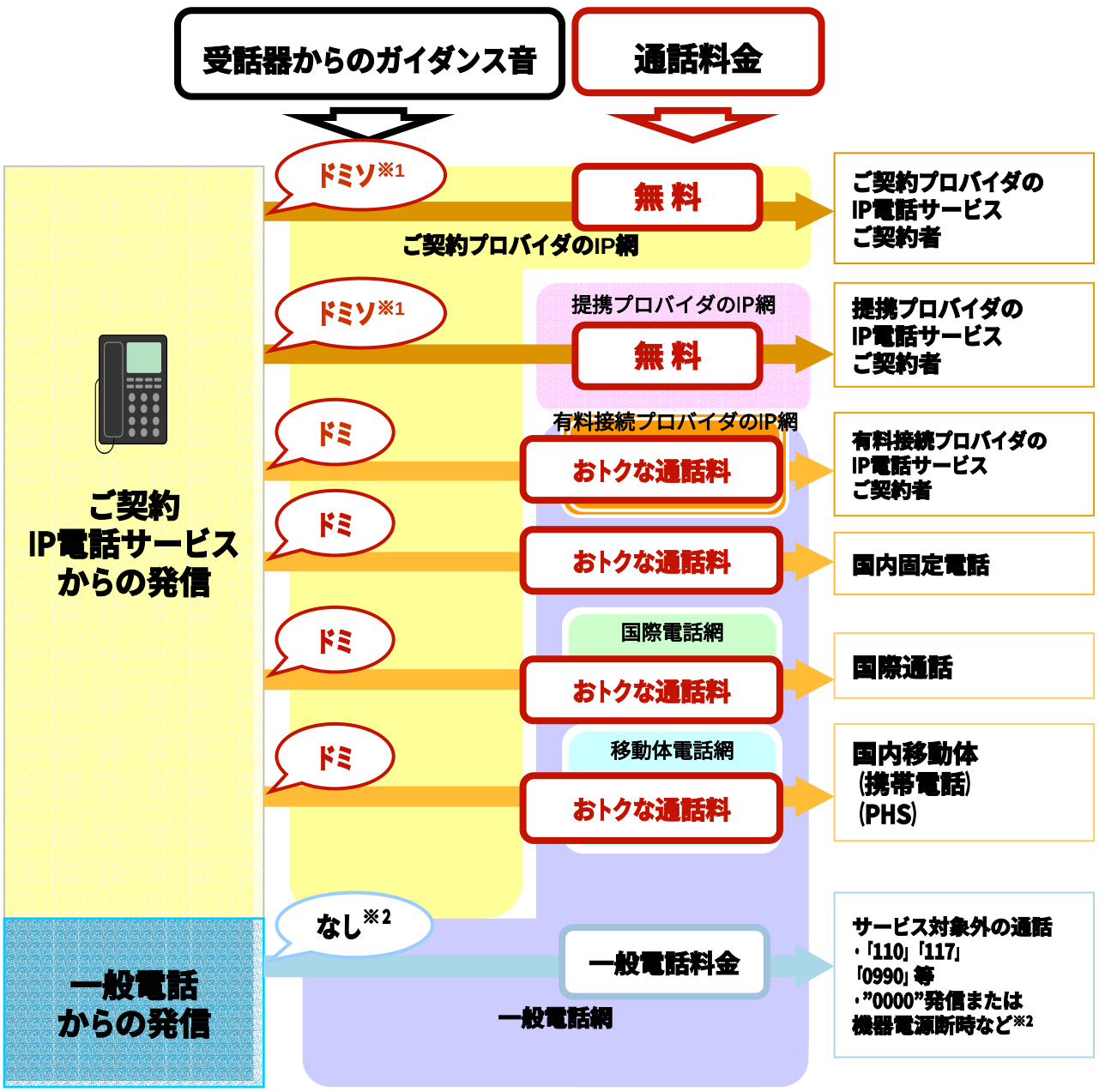
IP電話ご利用ガイド

「IP電話」はIP網（インターネット）を利用した電話です。いままでご使用の電話機を使って、いままでどおりに電話をかけることができます。また、「一般電話」を利用したときよりもお得にご利用いただけます（通話先により条件は異なります）。 なお、本ガイドでは、「IP電話」はインターネットを利用した音声通話、「一般電話」は従来の一般電話網を利用した音声通話を示します。



※1：NTT東日本・西日本が提供するIP電話機器をご利用のお客様に電話をかけたとき、ガイダンス音は「ドミ」になりますが、通話料金は無料でご利用いただけます。

※2：「プ、プ、プ、、、」というガイダンス音（セカンドダイヤルトーン；SDT）が聞こえます。（”0000”発信または、機器電源断時はガイダンス音はありません。）

COM011-COM-200410-a
COM011

電話のかけ方・受け方

■電話のかけ方

★★電話をかける★★

○市内電話　・・・　いままでどおり、市内局番からダイヤルします。
ご利用IP電話機器に市外局番の設定が必要になります。
○市外通話　・・・　いままでどおり、市外局番からダイヤルします。
○国際電話　・・・　いままでどおり、相手国の電話番号の先頭に「010」もしくは「0033-010」をつけてダイヤルします。なお、「010」および「0033-010」で始まる国際ダイヤルは、IP電話経由NTTコミュニケーションズ国際通話となります。それ以外の事業者をご利用の場合は、“0000”＋事業者識別番号＋電話番号をダイヤルします。
○提携プロバイダのIP電話サービスご契約者への電話　・・・　いままでどおりです。
「050」で始まる電話番号の場合は、「050」をつけてダイヤルしてください。
○有料接続プロバイダのIP電話サービスご契約者への通話　・・・　「050」で始まる電話番号の場合は、「050」をつけてダイヤルしてください（IP電話での通話になります）。
○携帯電話　・・・　いままでどおり、携帯電話番号をダイヤルします（IP電話での通話となります）。
○PHS　・・・　いままでどおり、PHS番号をダイヤルします（IP電話での通話となります）。
○意図的に一般電話（マイライン等）を利用する場合　・・・　“0000”＋電話番号でダイヤルします。

★★ダイヤル後の受話器からのガイダンス音★★

○ガイダンス音が何も聞こえない場合は、お客様契約の一般電話での電話料金となります。
○「ドミソ※1」の場合は、IP電話同士の通話で無料通話です。
○「ドミ」の場合はIP電話経由でのお得な料金となります。
※NTT東日本・西日本が提供するIP電話機器をご利用のお客様に電話をかけたとき、ガイダンス音は「ドミ」になりますが、通話料金は無料でご利用いただけます。

■電話の受け方

いままでどおり、電話がかかってきたら、受話器を上げてお話しください。

IP電話サービス対象外

■IP電話サービス対象外となる通話

○ 「110」／「119」等への緊急通話を含む3桁番号サービスへの通話
○ 「0570」／「0990」等への通話
○ 衛星電話への通話
○ 電話番号の前に“0000（ゼロを4回）”をつけてダイヤルした通話
○ 停電でIP電話のご利用が出来ない場合
○ ご利用の機器が故障のとき、電源を入れていないとき

詳細につきましてはご契約のIP電話サービスを提供しているプロバイダへお問合せください。

発信者番号通知について

■IP電話ご利用時の発信者番号通知／非通知について

○ IP電話からIP電話へ（提携プロバイダのIP電話サービスご契約者への通話）

・ 電話番号の先頭に「１８６」／「１８４」をつけることにより、通知／非通知を選べます。
（「１８６」／「１８４」をつけないときは、ご利用IP電話機器の設定内容によります。）

○ IP電話から一般電話へ（IP電話サービスを契約されていない方への通話
携帯電話・PHSへの通話）
IP電話から有料接続プロバイダのIP電話サービスご契約者へ

・ 電話番号の先頭に「１８６」／「１８４」をつけることにより、通知／非通知を選べます。
（「１８６」／「１８４」をつけないときは、ご利用IP電話機器の設定内容によります。）

○ 一般電話から一般電話へ（“0000”をつけたときの通話
その他のプロバイダへの通話など）

・ お客様の一般電話の契約状況により、通知／非通知されるか決まります。
また、“0000”＋「１８６」／“0000”＋「１８４」をつけることにより、通知／非通知を選べます。
・ 発信者番号通知を通知設定にした場合、一般電話番号が通知されます。

■発信者番号通知の設定について

ご利用IP電話機器の発信者番号通知／非通知の設定は、「取扱説明書」をご覧ください。

ナンバー・ディスプレイについて

ナンバー・ディスプレイ対応電話機をご使用の場合、ご利用のIP電話機器のナンバー・ディスプレイ設定をONにすることで、提携プロバイダ(無料接続プロバイダ)、有料接続プロバイダのIP電話着信時にも番号が表示されます。ただし、ご契約の一般電話回線で「ナンバー・ディスプレイ契約」をされていない場合、一般電話からの着信ができないことがあります。その場合は、ご利用のIP電話機器のナンバー・ディスプレイ設定をOFFにしてください。設定方法については「取扱説明書」をご覧ください。

ＡＣＲ（ＬＣＲ）について

IP電話サービスとの併用はできません。
電話機の取扱説明書をご確認の上、電話機のACR(LCR)機能の設定をOFFにしてご利用ください。併用した場合、050番号へのダイヤルを行ってもACR（LCR）機能が動作してしまい、無料通話が適用されない場合があります（受話器からのガイダンス音はありません）。

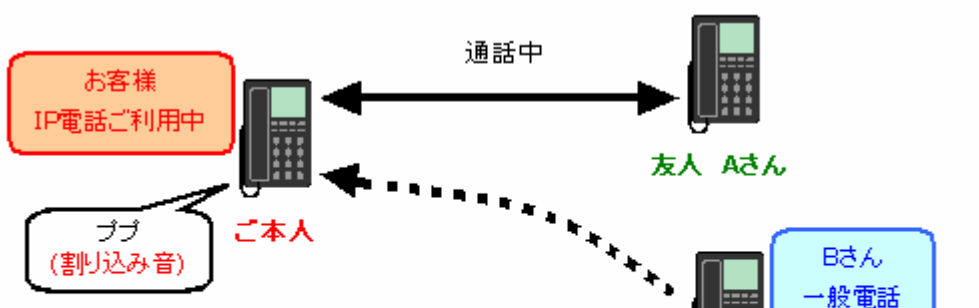
通話中の電話着信について

ご利用のIP電話機器の設定で「通話中着信音」の設定を「有効」に設定した場合に、通話中に他の人からの電話が掛かってきたときは以下のようになります。

- **IP電話　･･･ご契約プロバイダのIP電話網をご利用したIP通話（無料またはオトクな通話料になります。）**
- **一般電話･･･一般電話網を利用した通話**

■「通話中着信音」（初期設定：有効）を「有効」に設定

○ IP電話をご利用中に一般電話による着信があった場合



割り込み音が聞こえた後、受話器を置くと再度電話が鳴ります。
受話器を上げるとAさんとの通話は切れ、Bさんと通話できます。
Aさんとの通話は保留されずに切断されます。
割り込み音が鳴ったときは一部通話が聞こえなくなります。ご了承ください。

○ 以下の場合は、割り込み音は聞こえません
- **IP電話をご利用中にIP電話による着信があったとき**
- **一般電話をご利用中にIP電話による着信があったとき**

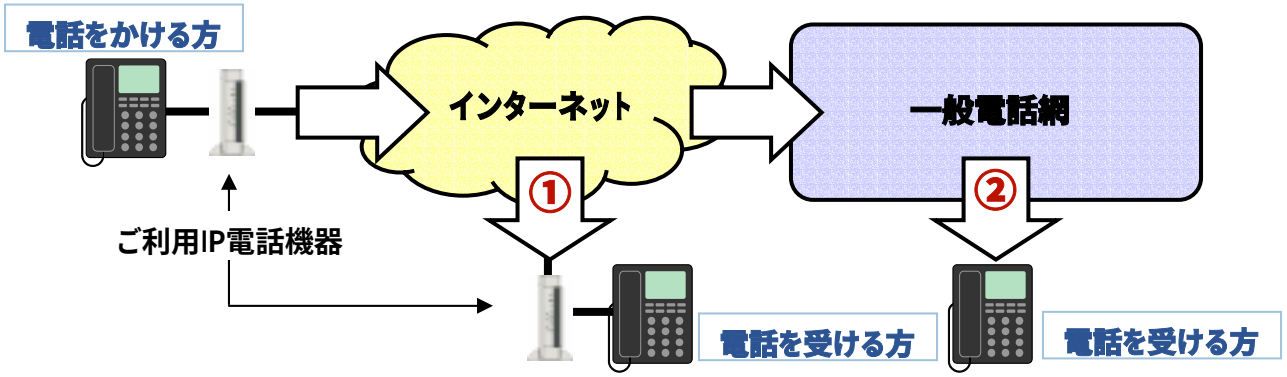
★★一般電話をご利用中に、一般電話から電話があった場合★★

キャッチホン契約をされているときは、キャッチホンサービスが利用になれます。

※設定方法の詳細は、「取扱説明書」をご覧ください。

各サービスとの競合条件について

IP電話サービスでは、NTT等の各種付加サービスと一緒にご利用できないことがあります。



(注)イメージのIP電話機器はお使いのものと違う場合があります。

■電話をかける方が以下のサービスをご利用している場合

No.	通話種類	①IP電話⇒IP電話通話	②IP電話⇒一般電話通話
1	ユーザー間情報通知サービス	×	×

(注) ご利用IP電話機器を介した一般電話から一般電話への通話では、上記サービスはご利用になれます。

■電話を受ける方が以下のサービスをご利用している場合

No.	通話種類	①IP電話⇒IP電話通話	②IP電話⇒一般電話通話
1	ナンバー･ディスプレイ	○※1	○※1
2	ナンバー･リクエスト	×	○※2
3	なりわけサービス	×	○※2
4	迷惑電話お断りサービス	×	○※2
5	ボイプワープ	×	○
6	ボイスワープセレクト	×	○※2
7	三者通話	×	○
8	メンバーズ	×	×
9	グループセキュリティー	×	×

※1　電話を受ける方がナンバー･ディスプレイ対応電話機をご利用の場合
※2　お客様の「IP電話番号」が一般電話と同じ番号の場合は、サービスがご利用になれません。
(注) ご利用IP電話機器を介した一般電話から一般電話への通話では、上記サービスはご利用になれます。

■IP電話サービスと併用できない付加サービス

- ダイヤルインの追加番号
- 信号監視サービス
- キャプテンサービス
- 無鳴動着信サービス
- オフトーク通信サービス
- ノーリンギング通信サービス
- 回線自動選択装置(ACR)
- 着信専用電話

等々

■IP電話(自動設定機能(ADS機能))をご利用できない付加サービス

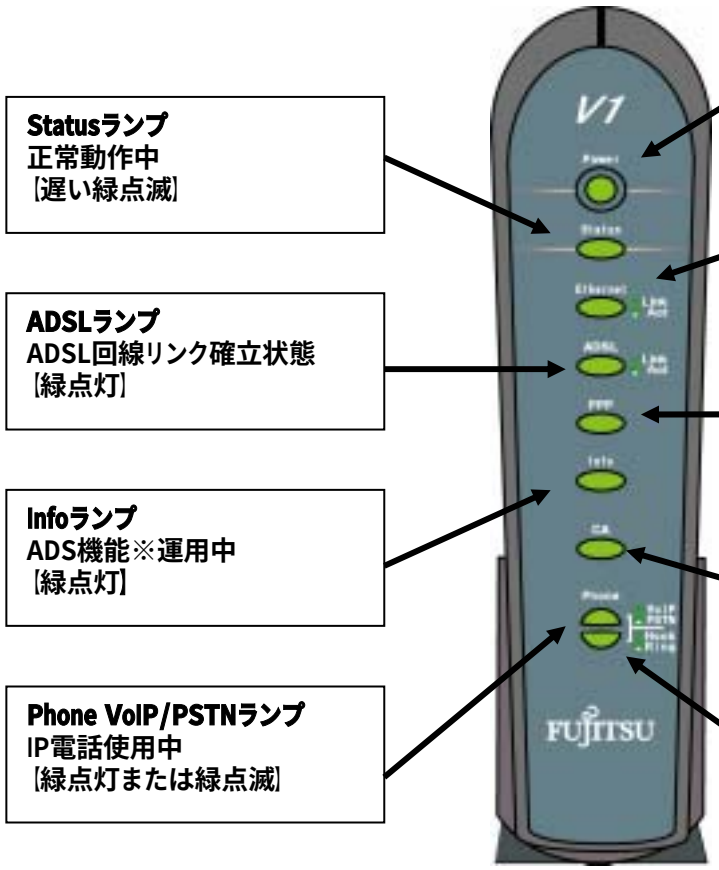
- 代表番号通知機能
- ダイヤルイン任意番号通知機能
- 特定番号通知機能

(注) 自動設定機能(ADS機能)をご使用できませんのでIP電話をご利用いただくことができません。
自動設定機能(ADS機能)は、提携プロバイダのIP電話サービスとは同時にご利用いただけません。

ご利用機器のランプについて

「CA」ランプが点灯しているときにIP電話がご利用できます。
なお、一般電話はいつでもご利用できます。

■IP電話がご利用になれる時のランプ状態例



Statusランプ
正常動作中
【遅い緑点滅】

ADSLランプ
ADSL回線リンク確立状態
【緑点灯】

Infoランプ
ADS機能※運用中
【緑点灯】

Phone VoIP/PSTNランプ
IP電話使用中
【緑点灯または緑点滅】

POWERランプ
電源が入っている状態
【緑点灯】

Ethernetランプ
Ethernet回線リンク確立状態
【緑点灯】

PPPランプ
PPP回線リンク確立状態
【緑点灯】

CAランプ
IP電話サーバ登録済み
【緑点灯】

Phone Hook/Ringランプ
IP電話使用中
【緑点灯または緑点滅】

※ ADS機能：ご利用IP電話機器のデータや設定情報等をNTTコミュニケーションズのセンターから自動で更新することができる機能です。詳細は「取扱説明書」をご覧ください。

ADS（Auto Download System）機能について

- IP電話情報、新市外局番の自動設定、ファームウェアの自動ダウンロード設定する機能です。
- お引越し等でお客様の電話番号が変わった場合、ご契約プロバイダへの変更手続きが完了しないとIP電話がご利用できなくなります。
- ステータスランプが早い点滅であり、かつADCランプが点滅をしている場合はADS機能（自動設定機能）が動作中です。IP電話機器の電源を切ったり、再起動を行わないでください。
- ADS機能（自動設定機能）にて自動的に電話発信が行われる場合がありますが、その際の通話料はかかりません。
- ADS機能（自動設定機能）により更新情報を取得した場合、IP電話機器を自動で再起動することがあります。
- 代表番号通知機能、特定番号通知機能、ダイヤルイン任意番号通知機能をご契約のお客様がADS機能（自動設定機能）をご利用いただくためには、お客様のご利用回線の一般電話番号を通知するように設定変更が必要となります。

ご利用機器のランプについて

■通常ご利用時のガイダンス音とランプ表示

状態		受話器からのガイダンス音	ランプのつき方 CAランプ	ランプのつき方 Phoneランプ上段(VoIP/PSTN)	通話料
IP電話未登録時 (この状態ではIP電話のご利用はできません)		なし	消灯	―	―
IP電話登録時の待受 (IP電話発信可能)		なし	点灯	点灯	―
『IP電話』から ⇒『IP電話』への発信	ダイヤル中	ドミソ※1	点灯	点灯	無料
	通話中	―	点灯	点灯	
『IP電話』から ⇒『一般電話』への発信 ⇒『携帯電話』『PHS』への発信 ⇒『有料接続プロバイダ』への発信	ダイヤル中	ドミ※2	点灯	点灯	おトク
	通話中	―	点灯	点滅	
『一般電話』から ⇒『一般電話』への発信 ⇒『その他のプロバイダ』への発信	ダイヤル中	なし※4	点灯	点灯	一般電話料金
	通話中	―	点灯	点滅	
"0000"発信 (プリフィクスダイヤル※3 時)	ダイヤル中	なし※4	点灯	点灯	一般電話料金
	通話中	―	点灯	点滅	

※1：050発信の相手先がNTT東日本・西日本の提供するIP電話機器であった場合はガイダンス音が「ドミ」と鳴りますが、通話料金は無料でご利用いただけます。
※2：電話を受けるお客様が通話中の場合、「ドミ」のガイダンス音が聞こえない場合があります。
※3：プリフィクスダイヤルとは、"0000"（ゼロを4回）＋電話番号をダイヤルして、一般電話で通話することです。
※4：「プ、プ、プ、、、」というガイダンス音（セカンドダイヤルトーンSDT）が聞こえます。

■エラー状態表示（正面ランプと受話器からのガイダンス音）

ご利用のIP電話機器でエラーが発生した場合のランプ表示と受話器からのガイダンス音は以下のようになります。この場合、取扱説明書で操作等御確認ください。それでも症状が変わらない場合は、機器の故障等が考えられますので、ご契約プロバイダのサービスセンター等にご相談ください。

なお、この状態でも、"0000"発信は可能です。

状態	ランプのつき方 CAランプ	受話器からのガイダンス音
IP電話が正常にご利用できない場合	点滅/消灯*1	ピピ

※1: 30分以上障害が継続する場合に消灯します。IP電話サーバからエラーが通知された場合、点滅します。

(注) IP電話から一般電話へ発信時のガイダンス音「ププ」の後にエラー時のガイダンス音「ピピ」が聞こえた場合についても一般電話でのご利用となります。

状態	ランプのつき方 Infoランプ	ランプのつき方 CAランプ	ランプのつき方 Phone VoIP／PSTNランプ	受話器からのガイダンス音
ADS機能運用停止中の場合	消灯	消灯	消灯	ピピ

(注) IP電話サービスご契約時に申請いただいた一般電話回線の電話番号と現在お客様がご利用の電話番号があっていない場合等が考えられます。ご契約いただいたプロバイダへご確認ください。

ご利用機器のランプについて

■故障や停電のときは

- **停電やご利用のIP電話機器が故障のときは、一般電話のみご利用可能です。**
- **IP電話サービスに障害が発生した場合は、IP電話で電話をご利用になれません。**

■こんなときは一般電話でご利用ください

- **FAXが送れない場合**
  “0000”+相手先電話番号をダイヤルして一般電話でご利用ください。
- **PB信号を使うサービス（銀行の残高照会等）がご利用できない場合**
  “0000”+相手先電話番号をダイヤルして一般電話でご利用ください。

■ご注意ください

- **ご利用IP電話機器の再起動中は、IP電話をご利用いただけません。**
- **電話をかけなおす時は、「Phone　Hook/Ring」ランプが消灯灯するまで確実に受話器を置いた後にダイヤルしてください。**
- **「Phone　Hook/Ring」ランプが消灯するのを確認せずにダイヤルすると一般電話のご利用となることがあります。**
- **構内交換機（PBX）やホームテレホンの内線電話、ビル電話（CES）、ドアホンでのIP電話サービスのご利用はできません。**
- **050発信の相手先がNTT東日本・西日本の提供するIP電話機器であった場合はガイダンス音が「ドミ」と鳴りますが、通話料金は無料でご利用いただけます。**
- **IP電話のご利用開始後、自動でNTTコミュニケーションズのセンターへ発信することがあります（通話料はかかりません）。ご利用IP電話機器のデータや設定情報等を自動更新するために必要であり、他の目的に使用するものではありません。NTTコミュニケーションズのセンターへ発信した場合、NTT東日本・NTT西日本の発信者番号通知サービスにより、お客様の利用されている電話番号がNTTコミュニケーションズのセンターに通知されます。この場合、ご利用IP電話機器において「番号非通知」を設定しても「186」が自動的に付与されNTTコミュニケーションズに通知されますのでご了承ください。**

※ 本マニュアルの内容の版権は、NTTコミュニケーションズ株式会社に帰属します。
※ 無断で複写、複製することを禁止します。
※ 本マニュアルの内容は2004年10月7日時点の内容であり、改善のため予告なく変更する可能性があります。
※ 記載されている社名、製品名、ブランド名はすべて各社の商標または登録商標です。